

## 令和元年度 第1回高P連高校生育成員制幡多地区連絡研修協議会

運営委員会 (13:00～13:25)

### 記録

参加人数 20名

司会進行：川村 重喜（幡多農業高等学校 教頭）

記録：大島 香（幡多農業高等学校 事務局）

### 開会

- 1 幡多地区運営委員長挨拶 佐竹 大樹（幡多農業高等学校 P T A 会長）
- 2 高知県高等学校 P T A 連合会挨拶 小串 和久（高 P 連会長）
- 3 協議  
議長：佐竹 大樹（幡多農業高等学校 P T A 会長）  
橋田 正人（幡多農業高等学校 校長）

#### (1) 平成30年度事業報告

資料2 ページ参照 質疑なし

#### (2) 平成30年度決算報告

資料3 ページ参照 質疑なし

#### (3) 令和元年度事業計画

資料4 ページ参照 質疑なし

#### (4) 令和元年度予算

資料5 ページ参照 質疑なし

#### (5) 連絡研修協議会の運営について

資料6 ページ参照

議長より研究協議の議題について確認。

ヘルメットの着用について協議する。

#### (6) その他

高 P 連会長より事務連絡

○ P T A 役員名簿および育成員名簿、6/7提出期限。

決定が遅れる場合は、決定後速やかに提出を。

○生徒数及び分担金入金、すべての学校で終了。

○6/29定期総会、よろしくお願ひします。

○賠償責任保険 全ての加入校入金完了。

○広報誌について 各県2校（各5部）7月に送付予定

4月に安芸高校、山田特別支援学校に依頼済。

○中四国大会93名参加予定。

○8/4高知県 P T A 研究大会、多くの参加をお願いします。

○8/22・23全国大会について

参加希望者申込は東武トップツアーズまで。

○配布物について

2つの封筒は助成金の会計処理方法について記載。

1通は総務部用、1通は会計処理用。

高P連への地区決算表提出はR2.2/15まで。

助成金の配布は総会終了後。使用は4月からの事業に可。

○幹事校は地区会終了後、2週間以内にメールで会の報告を。

○高P連事務局について

月・水・金の8：30～17：00

閉会

## 連絡研修協議会 記録

### 1. 開会行事 13:30 ~13:40

- (1) 開会のことば 宮崎 久(幡多農業高等学校PTA副会長)
- (2) 幡多地区運営委員長挨拶 佐竹 大樹(幡多農業高等学校PTA会長)
- (3) 高知県高等学校PTA連合会会長挨拶 小串 和久(高P連会長)
- (4) 高知県教育委員会事務局生涯学習課長挨拶 合田 和久(主任社会教育主事)
- (5) 来賓紹介

### 2. 全体会議 13:40 ~15:20

- (1) 各校参加者紹介(学校ごとに起立して紹介)

- (2) 教育委員会より

配布資料について説明。

令和元年度高知県PTA研究大会(8/4)

令和元年度高知県社会教育実践交流会(1/18)

- (3) PTA活動方針と事業計画等 資料説明(各校PTA会長より)

連絡研修協議会資料 参照

- (4) 本年度生徒指導の取り組みと今後の課題について説明(各校生徒指導主事より)

連絡研修協議会資料 参照

各校よりヘルメットの補助申請・購入および着用状況についても報告あり。

- (5) 研究協議

提出議題なし

- (質問)(宿毛高校PTA会長)

大方高校のTシャツ作成は地元企業とのコラボとのことだが詳細を。

- (回答)(大方高校)

ジーンズ工房とコラボして、生徒がデザインをしたTシャツを作成。ボランティアで販売している。こぶしの里、ビオス大方に置かせてもらっている。Tシャツアート展でも販売。

- (質問)(宿毛高校)

ボランティアは個人での参加か、または学校としての参加か？

- (回答)(大方高校)

ボランティア活動を積極的に行えないかということで、本年度よりポイント制にしている(35時間で1単位)。

- (質問)(清水高校)

クラッシーとはなにか？

- (回答)(中村高校)

ベネッセのソフトウェアで、生徒が日々の活動を入れていくもの。

基本的には学校のパソコンで入力。個人がスマホで入力も可。

学校のアンケートなども実施。1・2年は全員、3年は任意。

- (質問)(幡多農業高校PTA副会長)

スマホの使用について、小中では幡多っ子ネット宣言によりルールがあり使用時間を守ってきたが、高校にあがるとルールがない。高P連、県教委からも対策を考えてほしい。中学校から高校への接続の場で、持ち上がるルールも確認を。

(質問)(議長)

宿毛工業高校はヘルメット申請者数が多いが、どういう手立てをしたのか？

(回答)(宿毛工業高校)

ホーム主任の意向で23名全員が申し込みをしていることもあり多くなっている。

(幡多農業高校PTA副会長)

補助は家庭の負担を考えてつけたが関係がなかった。四万十市の小・中学校はヘルメットを教室に持ち上がり、防災に役立てることにしている。命を守るなど防災学習の面からも、ヘルメットを活用できる何か別の手立てを考えてみたらどうだろうか。

(宿毛高校PTA会長)

生徒会に投げかけて、生徒の意見を聞いてみたらどうだろうか。ヘルメット着用に向けての取り組み方法や、どんなヘルメットだったらかぶるかなど。

(高P連会長)

愛媛県は高P連が寄付をして配布し、いっきに普及した。

努力義務なので、努力することも親の責任であるにとらえてもらう必要あり。

生徒会の自発的活動にもしてほしい。

お願いとしか言えないが、何らかの形で普及していくよう手立てを考えてもらいたい。

(議長)

事故のあった学校は100%。予防の為のヘルメットになるようにしていきたい。

(6) その他 なし

(休憩 15:20 ~15:30)

3. 講演 15:30~16:45

(1) 講師紹介 講師:小玉 宏 先生(たまちゃんファーム副代表)

(2) 講演 演題:「たまちゃん先生の幸せな子育ての法則」

たまちゃん先生の経験を通して得られた様々なお話を伺うことができた。

どんな子どもにも可能性があり見捨てたらダメであることや、目の前の子どもとちゃんと向き合うことの大切さを改めて感じさせられた講演であった。

(3) 質疑・応答

なし。

(4) お礼のこトバ 佐竹 大樹(幡多農業高等学校PTA会長)

4. 閉会行事 16:45 ~16:50

閉会のこトバ 宮崎 久(幡多農業高等学校PTA副会長)